

外務省NGO研究会シンポジウム

「今 求められるNGOと企業のパートナーシップを考える」

企業とNPOの連携を考える参考資料

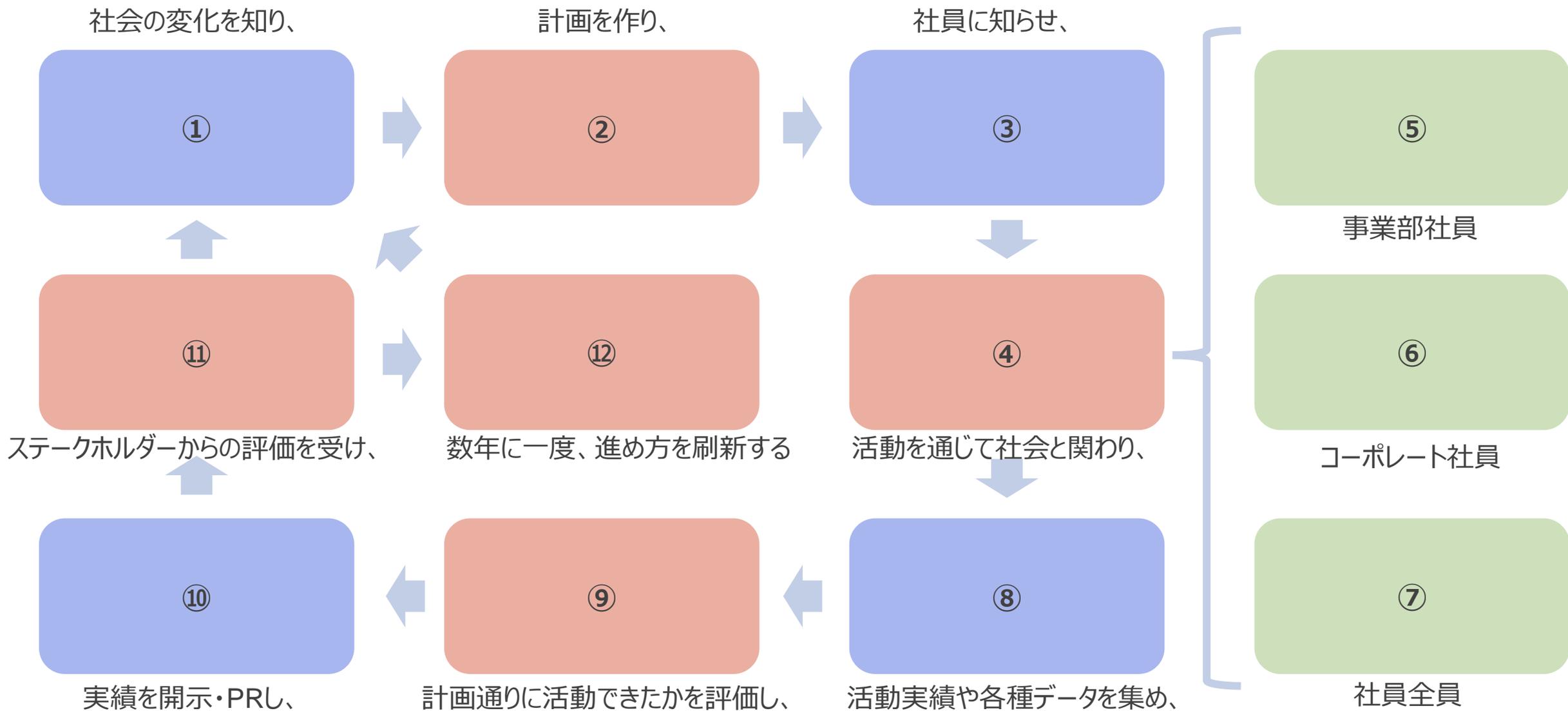
NTT DATA
Trusted Global Innovator

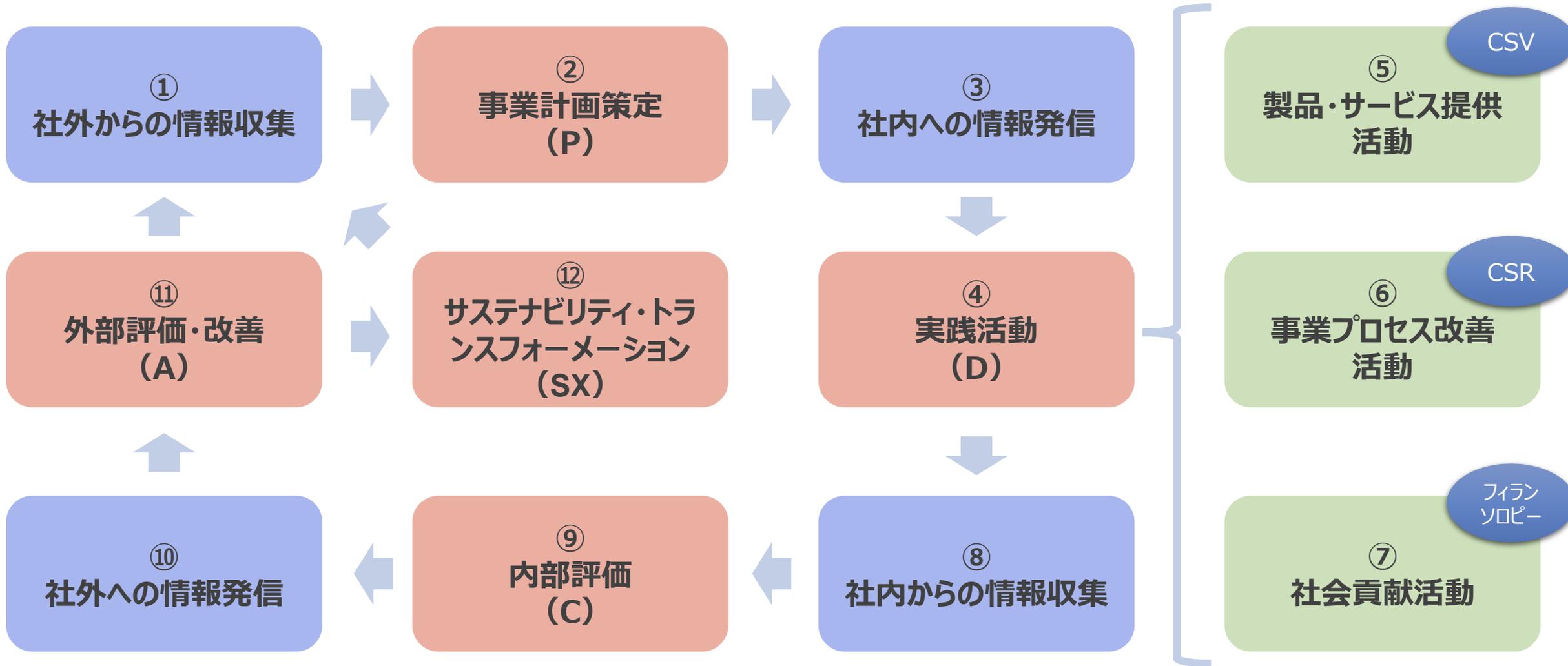
- ①サステナビリティ経営推進の12ステップモデル
- ②社会貢献プログラム策定に向けた6 W3Hモデル
- ③デジタル・フィランソロピーモデル

2024年11月28日

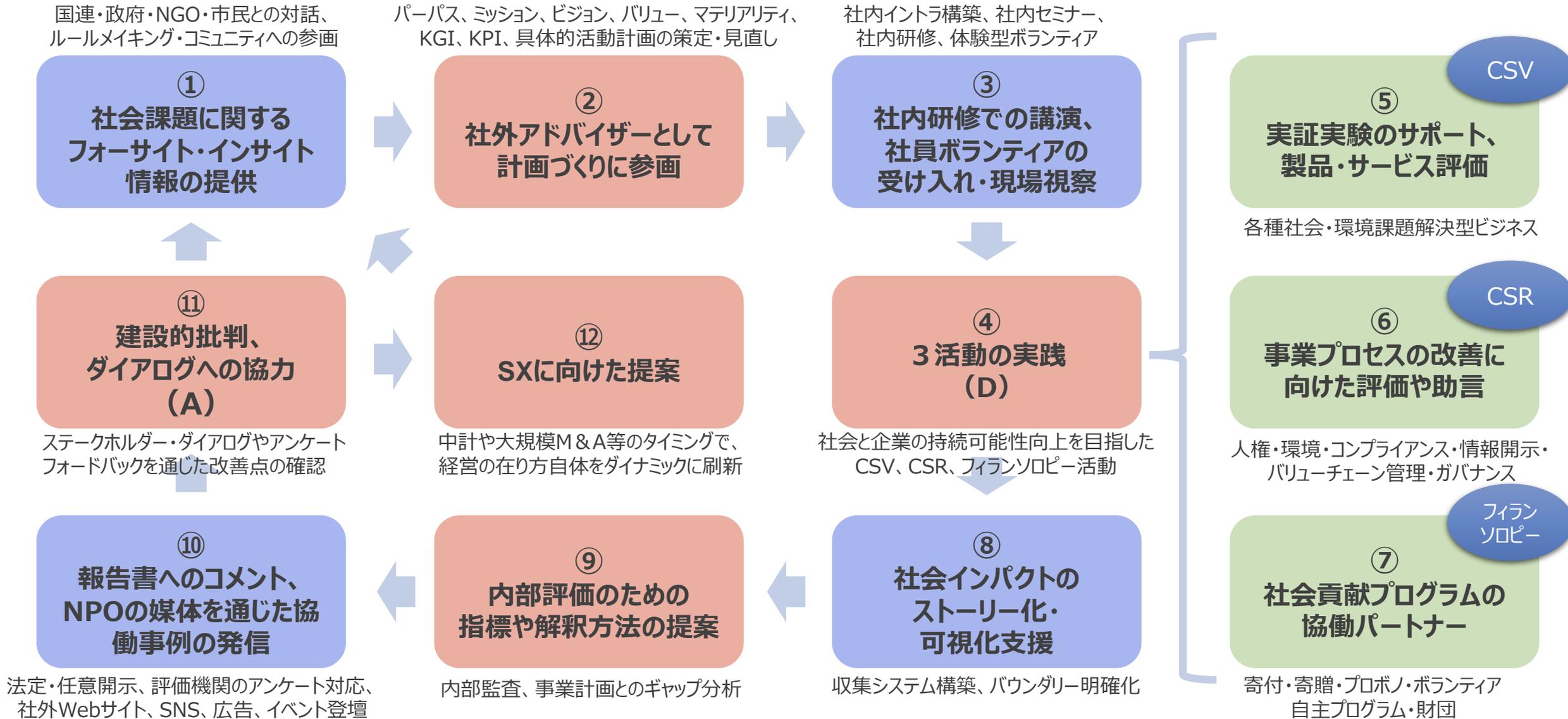
NTTデータグループ サステナビリティ経営推進部
シニア・スペシャリスト 金田晃一

サステナビリティ経営





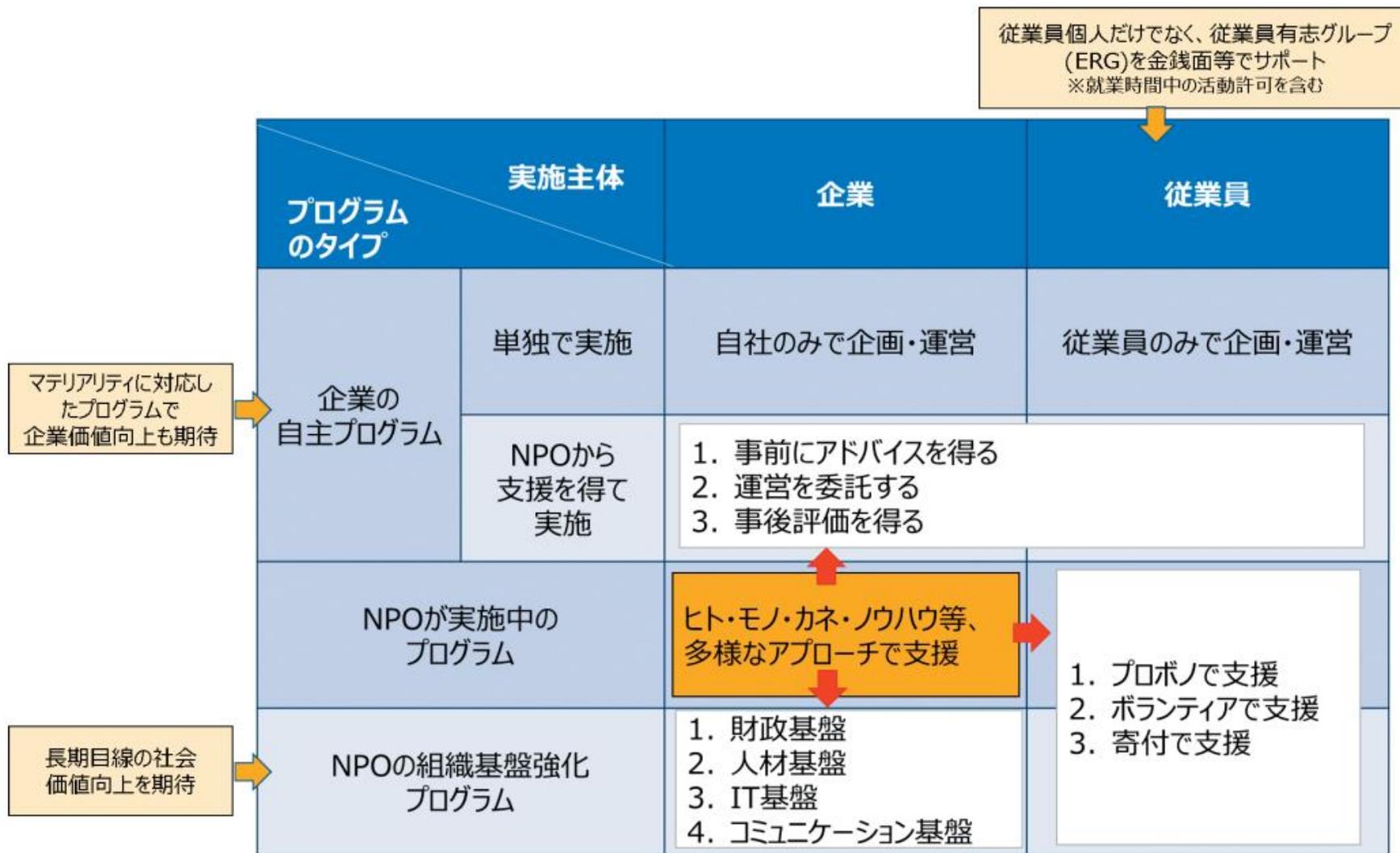
NPO側からのアプローチ：企業との協働局面



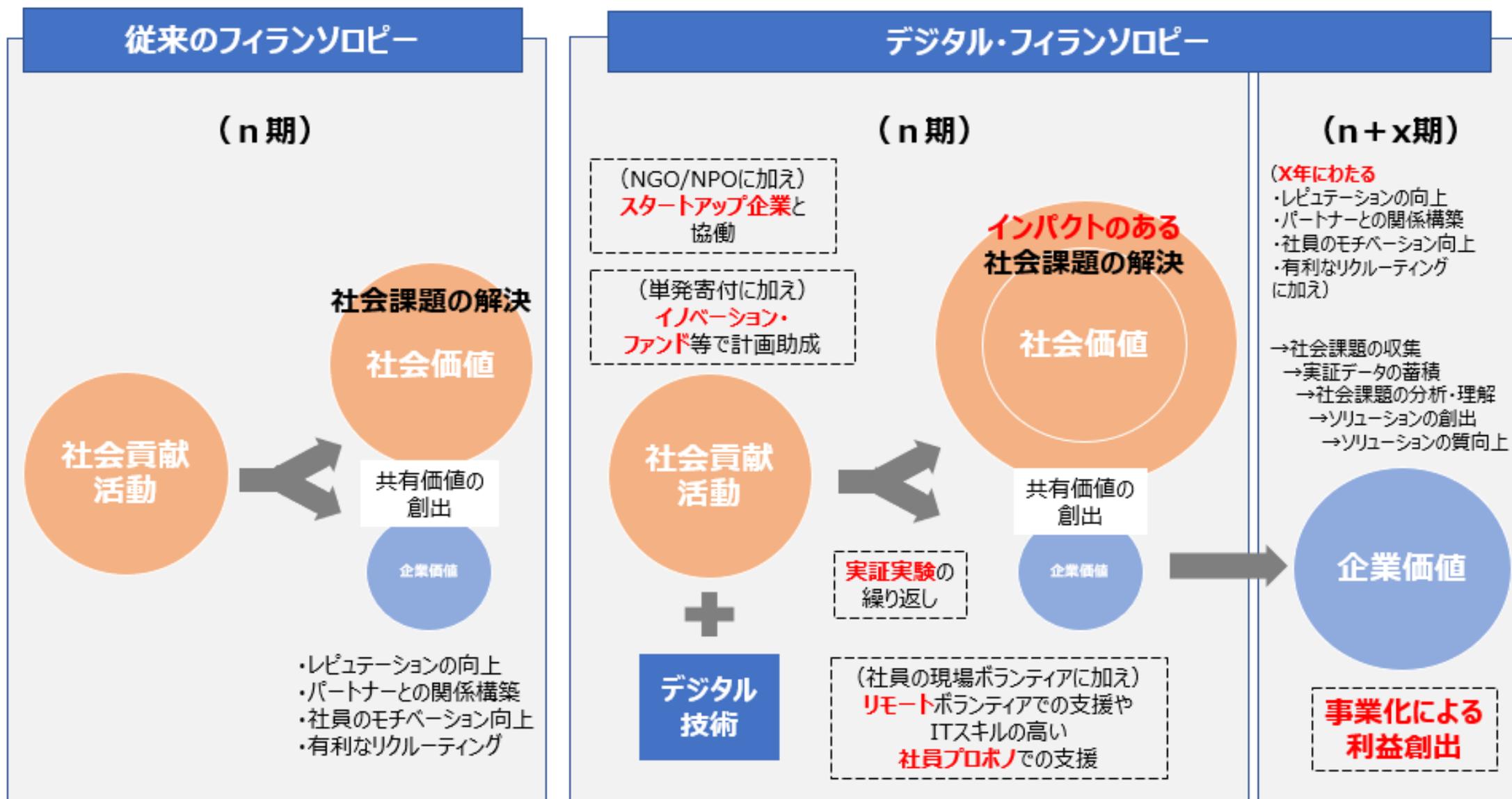
6W3H		ポイント	確認点やアクション
Why	なぜ	<ol style="list-style-type: none"> 1. パーパス（存在意義）や企業理念等との照合 2. 期待する企業価値 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自社らしさ（大切な価値観、企業文化、本業で培った強み）、経営戦略やマテリアリティ（重要課題）における位置づけ 2. 短・中期価値（レピュテーション、モチベーション、リクルーティング、従業員研修、操業許可）、長期価値（社会リスク回避、社会関係資本や社会ブランドの強化、将来の課題解決型事業創出）
Who	どの主体が	企業を構成する要素	単体、国内グループ、海外グループ、企業財団、従業員や従業員有志グループ（ERG=Employee Resource Group）
What	どのような経営資源を用い	提供できるアセット	カネ（寄付）、モノ（寄贈、貸出）、ヒト（ボランティア、プロボノ、出向）、ノウハウ、ネットワーク、技術、情報発信力、購買力など
How much	どのくらいの予算規模で	<ol style="list-style-type: none"> 1. 創出したい社会インパクト 2. 固定か、変動か 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 目指す成果との関係、NPO・NGOなどパートナーとの合意形成 2. 固定：複数年度にわたる定額支出や一括支出 変動：（CRMに代表される）売上連動、利益連動
How long	どのくらいの期間	<ol style="list-style-type: none"> 1. インパクトの創出までの期間 2. 社内外への浸透 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業のインパクトとして、社会への波及効果を測定する場合は5年程度の継続は必要 2. プレスリリースの回数、従業員向け報告会の回数
When	いつ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社外向けの適切なタイミング 2. 社内向けの適切なタイミング 	<ol style="list-style-type: none"> 1. グローバル、ローカルで注目を浴びる社外のイベントの開催に合わせた活動や広報 2. 中期経営計画開示、周年事業など、区切りとなる社内のイベントにあわせた活動や広報
Where	どこで	目的にあわせた適切な実施場所	販売拠点（マーケティング）、生産拠点（地域との関係構築、従業員モチベーション）、研究開発拠点（研究者採用）、全世界（グローバル企業としてのブランディング）
With whom	誰といっしょに	適切なパートナー	NGO・NPO（中間支援組織、活動現場を持つ実行団体）、労働組合、国際機関、行政（国や地方自治体）、他社（異業種、同業種、取引先企業、スタートアップ）、経済団体、業界団体、地域住民、大学・研究機関、学生、株主・投資家、メディア
How	どのようなアプローチで	<ol style="list-style-type: none"> 1. 寄付、助成金、自主プログラム 2. プログラム支援、組織基盤支援 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 寄付、助成プログラム（公募型／計画型）、自社が行う自主プログラムの経費負担 2. 特定の活動や事業の支援、組織基盤強化（財政、人材、経営、技術、情報発信など）の支援

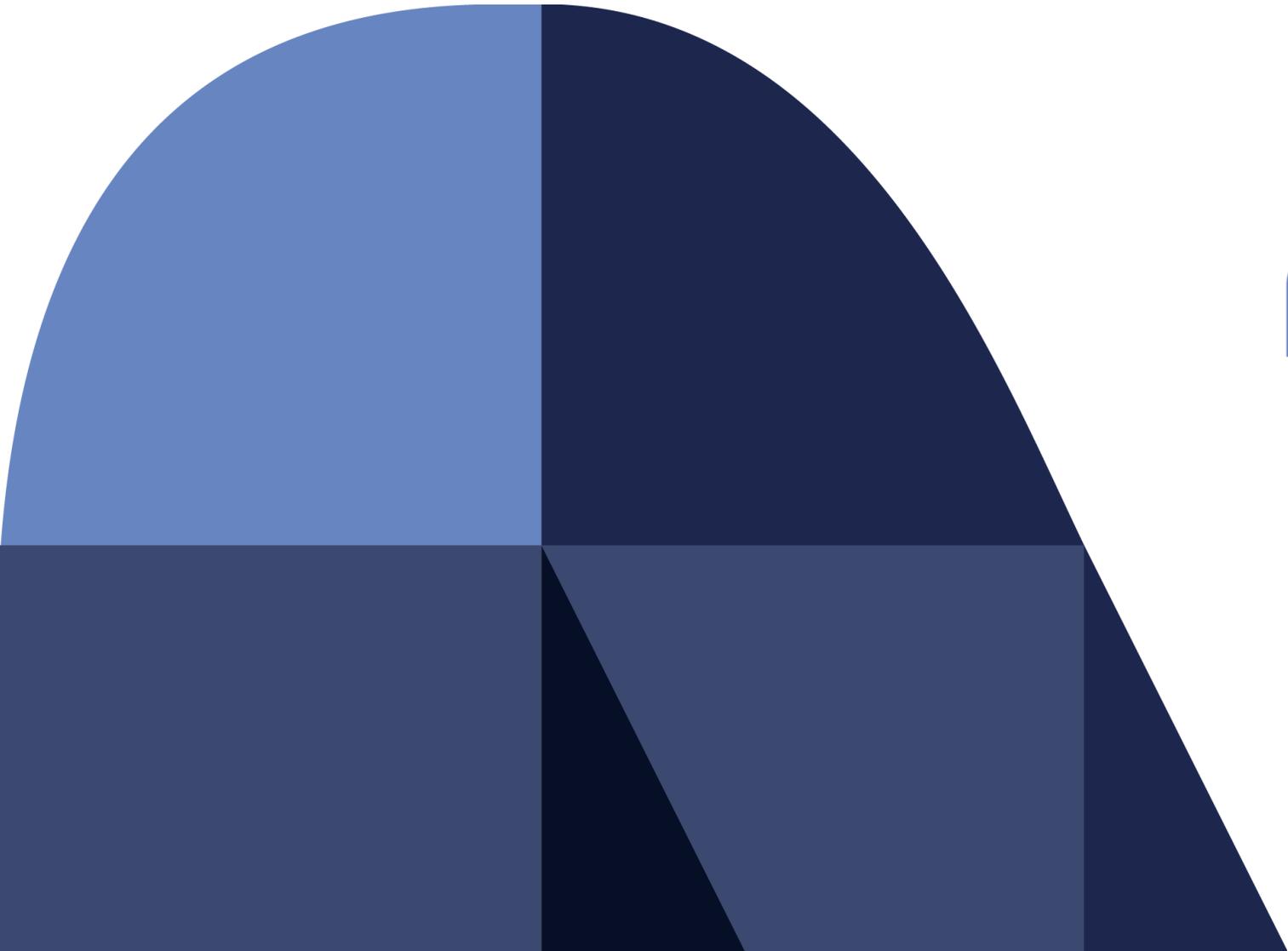
図表8-1 社会貢献プログラムの策定プロセスに関する6W3H¹⁵

¹⁵ 図表8-1～8-3は、(株)エヌ・ティ・ティ・データの金田晃一氏提供資料をもとに経団連事務局で加筆・修正したもの。



図表 8-3 NPO・NGO との協働プログラム：多様なアプローチ





NTT DATA
Trusted Global Innovator